

## 平成 26 年度 大阪市立横堤中学校「校長戦略予算」事業報告

### 1. 校長戦略予算のねらい

大阪市教育振興基本計画の中において「将来の夢や目標を持っていると答える児童生徒の割合は減少している状況が見られ、あこがれの人物から教えを受けたり本物の文化に触れたりするといった体験的な活動のさらなる充実を図る必要があります。」と本市の課題の一つとして掲げられている。本校においても、学力・体力はともに一定の水準に達しているものの、生徒一人ひとりが未来の自分を見つめ自立していこうとする力においては課題がある。

年度当初に定めた運営に関する計画の年度目標の一つとして、道徳心・社会性の向上の視点において「生徒アンケートにおける『将来の夢や目標を持っていますか』の項目について『当てはまる（どちらかといえば、当てはまる）』と答える生徒の割合を平成 25 年度より向上させる。(カリキュラム改革関連)」と掲げている。また、健康・体力の保持増進の視点において「生徒アンケートにおける『運動やスポーツ、体育的行事に積極的に活動している』の項目について「あてはまる」「どちらかといえばあてはまる」と答える生徒の割合を 75% 以上にする。(カリキュラム改革関連)」と掲げている。

これらの年度目標達成に向け、今年度も道徳教育を充実する中で、キャリア教育と体験的な活動に重点をおいて取組を進めるとともに、命の根幹である体力・精神力を鍛え、逞しく生きる力を身に着けさせることができるように取り組みを進めいく。

特に、加算配布予算では、「健康・体力の保持増進」に重点を置き、プロのダンス講師による体験授業を実施する。

今、ダンスは生徒にとって最も興味のある学習内容であり、運動嫌いの生徒でも運動を始めるきっかけとなる要素がある。本校では、平成 25 年度全国体力・運動能力調査の結果から、男女とも「立ち幅跳び」「ボール投げ」が全国・大阪市平均を下回っており、基礎的な体力づくりとともに個々の生徒が自分の体を効率的に動かせるような技術指導の改善に取り組む必要がある。

全身運動であるとともにバランスよく体を動かすことが求められるダンスは、巧緻性や瞬発力を高めることが期待される。また、専門的な指導者により導入段階から継続的に学ぶことで、運動への興味・関心・意欲を高めることができるとともに、将来に夢や目標を持って学習する生徒の育成を図ることもできる。さらに、グループ対抗の発表会を実施することにより競争心を高めることができ、グループごとに創意工夫したダンスを創り上げることは、創造性、協調性、自主性をはぐくむ学習機会となることも期待される。

## 2. 予算額

### (1) 基本配布

	予算額	執行額	
報奨金	231,100 円	231,100 円	講師謝礼金
通信運搬費	122,720 円	122,720 円	交通費
使用料	72,130 円	72,130 円	鶴見区民センター使用料
校用器具費	53,990 円	40,932 円	デジタルルビデオカメラ
合 計	479,940 円	466,882 円	不要額 13,058 円

### (2) 加算配布

	予算額	執行額	
報奨金	795,200 円	795,200 円	ダンス講師謝礼金
校用器具費	552,960 円	552,960 円	電子黒板
消耗品費	19,840 円	19,540 円	音楽CD
合 計	1,368,000 円	1,367,700 円	不要額 300 円

## 3. 取組内容

### (1) トップアスリート水泳特別授業（基本配布）

日時：7月9日（水）

対象：1年生

講師：翼 樹里 シドニー・アテネオリンピック

シンクロナイズドスイミングチーム銀メダリスト

内容：シンクロナイズドスイミングを取り入れたトップアスリートによる水泳の授業をとおして、水泳の楽しさ、体を動かすことの楽しさを体感した。

○シンクロを体験しましたが、楽しかったですか。

楽しかった…83.2% まあまあ楽しかった…15.4% 楽しくなかった…1.3%

○水泳に対して以前よりも興味がわいたと思いますか。

そう思う…83.1% そう思わない…7.0% 受ける前と変わらない…9.8%

○またこのような講習会を受けたいと思いますか。

そう思う…93.0% そう思わない…3.0% わからない…3.0%



## (2) 大学教授出前授業・スポーツ実技講習会（基本配布）

日時：7月29日（火）

対象：部活動運動部員（1・2年生）

講師：河端隆志教授、河端研究室学生4名 関西大学人間健康科学部

内容：「無駄のないスポーツ動作」

多目的室において、筋肉や関節の動き、神経や筋力・持久力の成長時期、トップアスリートの身のこなし方などについての講義を聴き、その後、運動場、体育館において、正しい無駄のないランニングフォーム作り、ステップと蹴る動作、投げ動作について実技指導を受けた。



## (3) 進路講話（基本配布）

日時：9月29日（月）

対象：3年生

講師：千綿智恵・安井崇祐 菅公学生服株式会社・人事部人材開発課

内容：社会人の心得セミナー・面接指導

企業が求める人材、社会人としての心構えや身に着けておかなければならないマナーについて学習するとともに、面接試験における注意事項等について学習した。

○将来の面接試験に役立つと思いましたか。

そう思う…75.7% だいたいそう思う…20.6% あまり思わない…0.9% 思わない…2.8%

○これからの学習に役立つと思いましたか。

そう思う…60.7% だいたいそう思う…34.6% あまり思わない…1.9% 思わない…2.8%

○将来の進路について、考えるきっかけになりましたか。

そう思う…44.9% だいたいそう思う…40.2% あまり思わない…12.1% 思わない…2.8%



#### (4) 合唱コンクール（基本配布）

日時：10月30日（木） リハーサル 10月24日（金）

対象：全学年

内容：鶴見区民センター・大ホールを使用しての合唱コンクール

本格的な舞台・会場を体感し、充実した合唱コンクールとなった。



#### (5) 看護の出前授業（基本配布）

日時：12月5日（金）

対象：2年

講師：看護職4名

内容：いのちの大切さ、こころとからだの話

人の生死にかかわる看護職の出前授業をとおして、「命の重み」「命の誕生」について考えるとともに、第2次性徴とともに心や体の成長について学習した。



#### (6) 職業講話（基本配布）

日時：2月6日（金）

対象：1年

講師：10職種より13名

弁護士	松木 俊明	アーカス総合法律事務所
ダンス	側垣 寛	スタジオAX インストラクター
サッカー	勝矢 寿延	セレッソ大阪 元日本代表
看護師	作田 誠一	愛染橋病院 看護師
営業職	小南 和也	菅公学生服株式会社第一営業本部大阪営業所
新聞社	松山 兼治	週刊大阪日日新聞社
		営業局／CMプランナー 記者
デザナー	濱邊 彰吾	グラフィックデザイナー
		ミッションビジュアルアーキテクト

自衛隊	井原 真史	陸上自衛官	大阪地方協力本部中央地区隊
	清水 知道	陸上自衛官	大阪地方協力本部中央地区隊
税務署	小西 美子	城東税務署	
	田又 和哉	城東税務署	総務課 課長補佐
警察官	2名	大阪府鶴見警察署	

### 内容：「働くこと」の意義

講師の方々から、それぞれの仕事の内容、仕事に就くために必要な資格や試験、働く意義や生きがい、苦労話、今にやっておくべきことなど、これまでの経験や仕事を通して学んだことについて教えていただいた。生徒は、自分が希望する職種を2つ選び、「働くこと」について理解するとともに、社会人としてどうあるべきか、中学生として今何をしなければならないのか、ということについて学習し、自分の進路について考える機会となった。

○仕事について、興味を持ちましたか。

そう思う…49.8% だいたいそう思う…42.0% あまり思わない…6.0% 思わない…2.1%

○これから学習に役立つと思いましたか。

そう思う…50.9% だいたいそう思う…42.0% あまり思わない…6.4% 思わない…0.7%

○将来の進路について、考えるきっかけになりましたか。

そう思う…46.2% だいたいそう思う…41.8% あまり思わない…9.2% 思わない…2.9%



### (7) 大阪体験学習（基本配布）

日時：2月6日（金）

対象：2年

見学施設：天王寺動物園、大阪市立科学館、阿倍野防災センター、大阪城天守閣  
大阪歴史博物館・NHK放送局、長居植物園、海遊館

内容：班別行動により本市の公共施設や環境学習施設を体験することや大阪の歴史触れることにより、地域社会の一員としての自覚を持つとともに、自分たちが住む大阪について学習した。

## (8) プロのダンス講師による出前授業（加算配布）

日時：1月13日（火）～30日（金）

対象：全学年

講師：スタジオAX インストラクター5名

西本 竜也 (TATSUYA) JAPAN DANCE DELIGHT vol.20 FINALIST

山中 千佳 (Chika-J) Juste Debout Taiwan 2013 Hip hop 2 on Battle 優勝

和座雄一郎 (WAZA) JAPAN DANCE DELIGHT vol.21 FINALIST

北口 茜 (AKANE) SOCIAL STAR AWARDS 2013in シンガポール

田中 幸 (YUKI) JAPAN DANCE DELIGHT vol.20 FINALIST

内容：保健体育科・ダンス授業「現代的なリズムのダンス（HIPHOP）」

プロのダンスインストラクターを講師に招き、保健体育科教員とティームティーチング形式で3週間の保健体育科ダンス授業を行った。

スタジオAXにより専門的な立場から学習計画を作成していただき、その計画のもと毎日2名のインストラクターと3名の本校体育科教員の5名で授業を実施した。

基本リズム、ステップの練習では全体指導形式をとり、1名のインストラクターが舞台上から指示し、もう1名のインストラクターと教員が個々の生徒への声掛けや動きのチェック、基本リズム、ステップの模範を示した。

作品づくりでは各クラス3グループに分かれ、これまでに学習したステップや独創的な動きを生徒が意見を出し合いながら組み合わせ、インストラクターや保健体育科教員のアドバイスを受けて作品を創りあげていった。また、電子黒板を使ってフォーメーションやダンス構成の指導に役立てた。

学年発表会では、各学年の教員がすべて参加して学年行事として取り組んだ。各グループが創意工夫した作品を発表し、2名のインストラクターの審査により1グループに「最優秀賞」、2グループに「審査員特別賞」を授与した。また、先生チームのダンス発表、インストラクターによるデモンストレーションもあり、盛大な発表会となった。

授業とは別にインストラクターによる教員研修会を3回実施した。個々のステップの技術指導を受けるだけではなく、授業の進め方や授業内容の工夫、個々の生徒へのアドバイスの仕方など、講師と教員が意見交換することで、インストラクターと教員が互いに刺激を受け合い、相互の指導力の向上にも大いに成果が見られた。

基本リズム、ステップ、振り付け、作品づくり、発表会と専門的な指導者による継続的な授業を通して、体を動かすことの楽しさや仲間と協力して一つのダンスを創り上げることの楽しさを体感させることができた。また、生徒・教員・インストラクター・ダンススタジオが全員で協力して発表会を成功させたことで達成感を味わうことができ、充実した3週間の授業となつた。

## 【学習計画】

	指導内容	内容
①	基本リズムと 簡単ステップ	U P、DOWNのリズム、サイドステップとクロスを使ったステップ
②	ステップ 1	K i c k & S i d e 、ランニングマン、ツイスト、バックランニングマン
③	ステップ 2	バックランニングマン、インアウト、スティーブマーティン、ターン
④	ステップ 3	リズムステップの復習及びルーティーン
⑤	作品づくり 1	簡単なアップ、リズム練習 講師による説明 各グループ振付開始
⑥	作品づくり 2	講師アドバイス
⑦	作品づくり 3	講師アドバイス
⑧	作品づくり 4	踊りこみと修正
⑨	発表会	グループ毎に発表。ベストグループ発表と講師基本デモンストレーション

## 【インストラクターからのメッセージ】

- 初めてヒップホップダンスをする生徒さん達が、ほとんどでしたが、みんなの成長の早さに、驚きました。最終授業のグループ発表ではとても盛り上がり、みんなのダンスに本当に感動しました。メンバーで協力して意見を出し合い作品が形になっていく。なかなか進まないグループや、意見がありすぎてまとまらないグループ、各学年、各グループ様々でした。何より、その過程がとても大切な事だなと思いました。短い期間でしたが、私自身もたくさんの発見や、出会いがとても楽しかったです。ありがとうございました。
- 最初は大人数を相手にダンスを教えるということで少々戸惑いも感じましたが、とても楽しい時間を過ごすことができました。全員で息を合わせて挨拶する姿、忘れられません。決して多くはない限られた時間の中でのダンス授業でしたが、作品づくりを通して各グループのこだわりや意欲をたくさん感じました。良いモノを作ろうと努力することはとても素晴らしいことです。改めて気づかされました。意見を伝えたり、理解しようしたりすることっていうのはこれからたくさん経験していくと思うのです。僕もレッスンを通して「伝える」ということに対してたくさん考えさせられました。豊かな人生は、豊かなコミュニケーションから成り立つと僕は思います。人との繋がりを大切に、仲間と歩んでいく時間を大切にしていってほしいと思います
- 学校の授業にこうしてダンスが取り入れられて、少しでもみんなにストリートダンスの楽しさを伝えることができて、本当によかったです。なによりダンス経験がある子ない子関係なくみんなが楽しんで、一つになって一生懸命頑張っている姿が本当にキラキラして素晴らしいです。そして、負けじとがんばる先生方、本当に

にたのもしくて素晴らしいかったです。すごくいい環境、いい先生方ばかりで羨ましく思いました。また機会があれば、ぜひ踊ってください。今回このような素晴らしい経験ができ私自身、本当に勉強になりました。

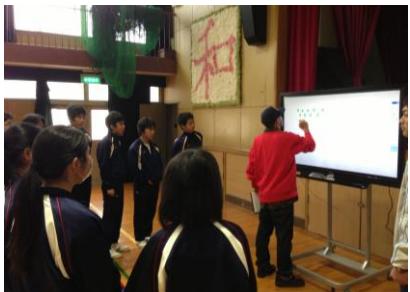
### 【生徒の感想】

- 基本的なステップを使って、自分たちでダンスを作っていくのが、とても楽しかったです。今までダンスは難しいと思って自分でできないって思っていたけど、ダンスの先生方がステップをする時のポイントを何回も教えてくれて、すごく楽しんで授業を受けられた。これからももっとダンスをやりたいと思ったし、もっと様々なステップを知りたいと思った。とても良い機会でした。
- 今回のダンスの授業は本当に楽しかったです。最初は少し恥ずかしかったけど、体育があるたびに楽しさが勝ってきて、とても楽しんで踊ることができました。発表会の時は緊張しましたが、最後の踊りを終わったあとは達成感がありました。チームの皆さんとも協力できたと思います。ダンスの先生に本当にいろんなことを教えていただいて、ダンスに興味を持つことができました。これからもダンスに触れたいなと思いました。先生方本当にありがとうございました。
- 最初は、体育でダンスの授業があると聞いて嫌だと思っていたけど、ダンスの授業が始まつてから、こんなに面白かったのかと思えるようになりました。ダンス発表会のために、家で何度も練習しました。賞状はもらえなかつたけど、自分のクラスが一番だと僕は思っています。なぜなら、チームワークを見せつけることができたと思ったからです。良い経験だったと思うし、できるなら、またやってみたいと思いました。
- 初めてダンスをして、本当に楽しいと思いました。班のみんなで考えて、わからぬところを教え合つて、気が付いたら自然に家で練習していて、踊れるようになつていきました。今回ダンスの出前授業で、とても良い経験をさせていただきました。来年もまた、ダンスの勉強がしたいです。
- ほぼ人生で初めてダンスをしました。最初は難しくてもうイヤだなって思っていたけど、日々練習を積み重ね、ダンスの先生が優しくわかりやすく教えてくださったおかげで楽しくなりました。ありがとうございました。しかも、ダンス発表会でも楽しく盛り上がり、とても良い思い出ができました。私はまだ一年生なので、これからの中学校生活は不安でしたが、この授業において勇気と元気をもらいました。これからも勉強、部活頑張れそうです。ダンスの先生方もダンスを頑張ってください。
- 私は体育が苦手で、体育の授業がいつもゆううつでした。でもダンスの授業をしてから、体育の授業はまだかな、早くダンスしたいなと思うようになりました。ダンス発表会のときも初めは緊張していたのにだんだん楽しくなってきて、楽しく体を動かすことができました。このような楽しさを教えてくださったインストラクターの先生方ありがとうございました。

## 【基本リズム・ステップ練習】



## 【作品づくり】



## 【発表会】



○ダンスの授業は楽しかったですか。

はい…93.5%    いいえ…0.5%    どちらでもない…6.0%

○ダンスに興味を持ちましたか。

はい…80.6%    いいえ…4.5%    どちらでもない…14.9%

○今後もダンスの先生にきて教えてほしいと思いますか。

はい…85.5%    いいえ…1.6%    どちらでもない…13.0%

#### 4. 成果と課題

今年度も、1年の「職業講話」、3年の「進路講話」において校長戦略予算を活用し、2年で実施する「職場体験」とからめ、系統的、体系的なキャリア教育が定着してきた。1月に全生徒を対象に実施した『学校生活振り返りアンケート』について、「将来の夢や目標を持っている」の項目では肯定的な回答が73.6%と平成25年度の結果を3.1%上回った。また、保護者対象の『学校の教育活動に関するアンケート』について、「学校は、将来の夢や目標を持てるよう取り組んでいる」の項目では肯定的な回答が70.9%と平成25年度の結果を6.3%上回り、「学校は、将来の進路や職業などについて、適切な指導を行っている」の項目では肯定的な回答が74.9%と平成25年度の結果を5.4%上回った。

今年度は、「合唱コンクール」の会場として鶴見区民センター・大ホールを使用し、全生徒が本格的な舞台の上で合唱をするという経験ができた。また、昨年度に続き「看護の出前授業」を実施し、看護師・助産師による「命の授業」に取り組み、生徒一人ひとりの感性や情操面においても、アンケート結果から成果が見られた。

体力向上において、今年度は「大学教授出前授業・スポーツ実技講習会」「トップアスリート水泳特別授業」に加え、加算配布により「プロのダンス講師による出前授業」に取り組んだ。生徒アンケートでは、水泳特別授業、ダンス出前授業とも、「楽しかった」「興味を持った」と答えた生徒が80%を上回った。生徒対象の『学校生活振り返りアンケート』について、「運動やスポーツ、体育的行事に積極的に活動できた」の項目では肯定的な回答が80.5%、保護者対象の『学校の教育活動に関するアンケート』について、「学校は、体力向上に取り組んでいる」の項目では肯定的な回答が75.3%と平成25年度の結果を6.6%上回った。また、今年度の全国体力・運動能力調査の結果では、課題である「立ち幅跳び」「ボール投げ」では全国平均を下回ったが、男女とも体力合計点で全国平均を上回ることができた。

今年度は校長戦略予算を活用した体験的な活動に加え、土曜授業を活用して『親子学習会』を実施し、「ケイタイ安全教室」「高校出前授業・高校説明会」「新聞記者による人権講話」「茨田高校によるピアメディエーション体験授業」に取り組んだ。また、鶴見区役所と連携した「大阪日日新聞・1年新聞づくり出前授業」「セキスイハイム・3年家庭科出前授業」、自衛隊と連携した「防災訓練・講話」「防衛大学校による大学教授出前授業」、大阪府租税教育推進連絡協議会と連携した「3年租税教室」、地域と連携した「1年地域体験学習・横堤の歴史や昔の生活を知ろう」「1年地域体験学習・伝統文化に触れよう」など、積極的に体験学習に取り組んだ。

様々な体験や、多くの人から学ぶことにより、知識の習得だけではなく、規範意識や情操を養い、心の成長の面でも成果が見られたと考えられる。今後も、地域や社会の協力を得ながら、生徒一人ひとりの学習意欲を高めるとともに、保護者や地域の願いにこたえられるような教育活動の推進のため、今年度の取組をさらに充実し、来年度も継続的に取り組んでいく。